

平成20～22年度 文部科学省「質の高い大学教育推進プログラム」
教育GPシンポジウム

アクセシビリティリーダー育成プログラム

— 人にやさしい社会へ、多様性理解が育む柔軟な知と創造力の育成 —

少子高齢化、高度情報化、グローバル化が進行する中、広島大学では、障害の有無や身体特性、年齢や言語・文化などの違いにかかわらず、多様な誰にとっても利用しやすく、人にやさしい社会をリードする「アクセシビリティリーダー」を育成する教育プログラムを展開してきました。この取り組みは、平成20年度の文部科学省「質の高い大学教育推進プログラム」(教育GP)に採択されました。また、平成21年度には産学官連携によるアクセシビリティリーダー育成協議会を設立し、このプログラムの全国展開が始動しました。

本シンポジウムでは、基調講演『多様性理解とテクノロジーの進化』に続き、アクセシビリティリーダー育成の取り組みを、大学・企業・行政の視点から、また、実際に学生や社会人として活躍するアクセシビリティリーダーの経験から検討し、「人にやさしい社会の創造」について、話題を提供します。学内外から、多くの方々のご参加をお待ちしております。

参加費 無料

平成23年 1/26 水

14:00～17:00 (受付開始13:30～)

場 所

広島大学 中央図書館ライブラリーホール
〒739-8512 広島市鏡山1-2-2
(広島大学東広島キャンパス内)

対 象

学内外教職員・学生 / 一般

主 催

広島大学

プログラム

14:00～ 学長挨拶 浅原 利正 広島大学長

第1部

14:10～14:50 基調講演「多様性理解とテクノロジーの進化」
マイクロソフト ディベロップメント株式会社 代表取締役社長 兼
マイクロソフト株式会社 業務執行役員 最高技術責任者 加治佐 俊一 氏

14:50～15:00 休憩

第2部

15:00～16:30 シンポジウム「アクセシビリティリーダー育成協議会の取り組みと展望」
広島大学アクセシビリティセンター長 佐野(藤田) 眞理子 氏
札幌学院大学 人文学部 教授 新國 三千代 氏
富士通デザイン株式会社 ユーザー・エクスペリエンスデザイン部長 浅輪 武生 氏
独立行政法人日本学生支援機構 学生生活部特別支援課長 荒木 昌美 氏
アクセシビリティリーダー 在校生・卒業生

16:30～16:50 質疑応答

16:50～17:00 閉会挨拶 坂越 正樹 広島大学副学長

17:00 閉会

当日は、情報保障としてパソコン要約筆記、拡大コピー資料、点訳資料等を用意しています。点訳資料等の情報保障が必要な方は、事前に下記のメールアドレスまでお問い合わせください。

なお、資料準備と参加者数把握のため、参加希望の方は事前に、下記のメールアドレス宛に一報いただければ幸いです。当日受付も歓迎いたします。

参加希望の方は、こちらへ→

《E-mail》 achu@hiroshima-u.ac.jp